

# どのくらいの人 ががん検診を受けているの？

## — 静岡県と保健事業部の比較 —

### がん検診利用者数と受診率

静岡県内に、保健事業部\*2の利用者はどのくらいいるのでしょうか。

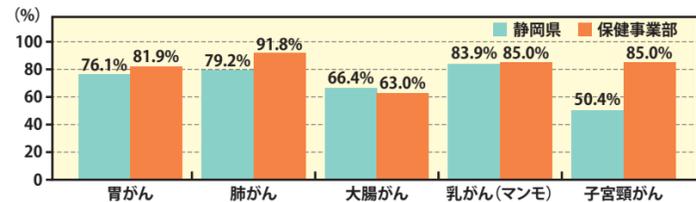
	静岡県がん 検診対象人口	静岡県がん検診受診率 (国民生活基礎調査*1)	A 静岡県がん検診 受診者数 (人口×かん検診受診率)	B 保健事業部 受診者数*2	保健事業部が 占める割合*2 B/A
●胃がん(40~69歳)	1,540,742人	42.6%	656,356人	106,270人	16.2%
●肺がん(40~69歳)	1,540,742人	52.4%	807,349人	169,455人	21.0%
●大腸がん(40~69歳)	1,540,742人	43.5%	670,223人	139,128人	20.8%
●乳がん(マンモグラフィ/40~69歳)	765,321人	45.4%	347,456人	40,719人	11.7%
●子宮頸がん(20~69歳)	1,121,602人	43.2%	484,532人	44,543人	9.2%

\*1…国民生活基礎調査:保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎的な事項に関して厚生労働省が実施する調査(最新情報:2016年度)  
\*2…保健事業部:聖隷健康診断センター、聖隷予防検診センター、地域・企業健診センター、聖隷健康サポートセンターShizuoka(最新情報:2017年度)

胃がん、肺がん、大腸がんでは静岡県内の約2割を、婦人科検診では約1割を保健事業部\*2が占めています。

### 精密検査受診率

もし、健診結果に「要精密・要受診」の判定があったら、精密検査をきちんと受診していますか？  
静岡県と保健事業部の精密検査受診率を比較しました。



静岡県 地域保健・健康増進事業報告\*3より  
(最新情報:2015年度)  
\*3…地域保健・健康増進事業報告:地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を実施主体である保健所及び市区町村ごとに把握し、国及び地方公共団体の地域保健施策のための基礎資料を得ることを目的とする。

保健事業部 健康診断結果が要精密・要受診(E/G判定)の精密検査受診率(最新情報:2017年度)

### ご存知ですか？

2人に1人ががんになり、がん患者の3人に1人は働く世代です！

がん検診は「がんがある」「がんがない」ということが判明するまでの、すべての過程を指します。

精密検査や治療を受けなければ、がん検診の効果はなくなってしまいます。

がん検診受診→がんの早期発見→がん治療開始の流れをスムーズに行うことができれば、早期がんなら、9割が完治します。



胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
早期発見でほぼ100%が完治。	早期がんの5年生存率は約80%。	早期発見でほぼ100%が完治。	早期発見で5年生存率はおよそ98%。(ただし再発の可能性あり)	5年生存率はほぼ100%。初期であれば子宮の温存も可能。

\*がん対策推進企業アクション  
(<http://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/>)より

#### 精密検査のお問合せ・ご予約

※受付時間…平日 8:30~17:00  
土曜日 8:30~12:00

#### 聖隷健康診断センター

浜松市中区住吉2-35-8

☎053-475-1222・1223

#### 聖隷予防検診センター

浜松市北区三方原町3453-1

☎053-439-1115・1116

#### 聖隷健康サポートセンターShizuoka

静岡市駿河区曲金6-8-5-2

☎054-280-6222

## 受託業務

# 浜松市国民健康保険“宿泊型保健指導プログラム” 最終セミナーレポート！

地域・企業健診センター 健診看護課 保健師 武藤 彩香

2018年12月に「浜松市国民健康保険宿泊型保健指導プログラム」の最終セミナーを実施しました。今回の最終セミナーでは6ヶ月間の取り組みを参加者同士で共有し合うとともに、初回セミナーで学んだ糖尿病予防のふりかえりと今後の継続のポイントについて講話を行いました。

### “宿泊型保健指導プログラム” あつと言うまの6ヶ月



### 盛りだくさん!中身の濃い 最終セミナーでした

- 1 昼食 60分
- 2 オリエンテーション 20分
- 3 グループワーク(期間中のふりかえり) 20分
- 4 保健講話(継続するためのポイント) 15分
- 5 栄養講話(年末年始の食事について) 15分
- 6 運動実践(簡単筋トレ・ストレッチ) 60分
- 7 目標設定(目標の共有)・まとめ 20分



昼食のお弁当は野菜たっぷり♪

皆で脳トレ体操〜♪

グループメンバーと半年ぶりの再会。半年間の取り組みをグループ内で発表しながらそれぞれ工夫したことや難しかったことを共有しました。



### 6ヶ月間のプログラムの結果…体重が減り、HbA1cが改善 何より定期的な運動、健康的な食事への自信が!

#### 体重が4%以上減少した人の割合

※4%以上の減量はデータ改善に効果があるとされている

37.9% (58名中22名)

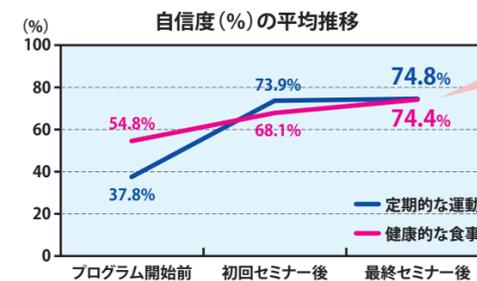
#### 2018年度に特定健康診査にてHbA1cが改善した人の割合(現状維持を含む)

61.1% (54名中33名)と効果あり!

※前年度との比較 ※データが確認できた54名の結果



#### 定期的な運動・健康的な食事に対する自信の変化



プログラム開始前に比べて自信度が上がり、6ヶ月後も70%以上をキープ!

アンケートでは、「楽しく体重を減らせた」「皆さんの頑張りで自分も頑張ろうと思えた」などの声が聞かれ、仲間がいることの強みを実感されていました。

今回のプログラムが、参加者にとって自身の健康を見つめ直す機会となっただけでなく、これから先もいきいきと健康で生涯を楽しむ原動力になれば幸いです。

2019年度は、一般の方も参加いただけるプログラムを予定しています。お楽しみに!